

民間社会へ羽ばたくために！

令和元年度定年2年前教育・任期制隊員退職前教育

新発田援護室長です。3月は何かと気忙しい日々ではありますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

さて、今回は3月12日（木）に行った「令和元年度定年2年前教育及び任期制隊員退職前教育」をご紹介します。



定年2年前教育は、来年・再来年に定年退職を迎える隊員に対し、再就職に必要な知識とそれに伴う意識改革の重要性を認識してもらい、再就職準備の参考となるよう行っているものです。

また、午後の教育からは今年の3月で任期満了を迎える退職予定隊員も一緒に参加し、労働法規の大切さについて学んでもらいました。

午前の教育では当初、新発田援護室長より若年定年退職予定隊員（50代）の11名に対し、「再就職の心構え」「意識改革」「自衛隊援護組織の活用」などについて教育を行いました。



【新発田援護室長による教育】

【太平興業（株）山崎 政憲氏】

その後、昨年の任期制隊員就職補導教育でもお世話になった太平興業株式会社新発田支店長である 山崎 政憲 氏と、陸上自衛隊OBで、現在は同社上越支店サービス課に勤務されている 関原 孝 氏を講師としてお招きし、民間企業についての講話をいただきました。

関原氏は自身の経験を踏まえ「再就職先を決める際の留意事項」「企業が自衛官に求めるイメージ」「再就職後の心構え」を強調されていました。



**「自衛隊での経験は無駄ではありません！
自分に適した再就職先を見つけるために、
改めて自分自身を見つめ直し、自身をよく
理解した上で就職先を探すことが重要
です。」**

「また、再就職後は、

- 1. 社員全員が自分より先輩**
- 2. 自分から社員の輪に溶け込んでいく**
- 3. 挨拶は自分から先に元気よく**
- 4. 報告・連絡・相談の実行**
- 5. 恥ずかしがらず質問する**
- 6. 気持ちは明るく前向きに**

という心構えが大切です！」

【高田駐屯地OB 関原 孝氏】

午後からは、任期満了退職隊員（20代～30代）の22名も参加し、新潟県労働委員会公益委員の目黒千早氏から「一般社会の労働法」についての教育を行っていただきました。

皆さんが知らなければ
ならない「労働法規」の
大切さについて、クイズ
形式で楽しく学んでもら
います！



【県労働委員会 目黒千早氏】

その後、ハローワーク新発田の就職支援ナビゲーターの落合直人氏から「新潟県内の雇用情勢」「中高年の再就職状況について」、駐屯地業務隊共済班長から「年金制度」について説明を受けました。



【ハローワーク新発田 落合直人氏】 【新発田駐屯地業務隊 共済班長】

教育後のアンケートでは「民間企業が働き手に何を求めているかがよく理解できた」「退職準備を始めるにあたり、自分自身を見つめ直すいい機会となった」など、再就職に向けて準備開始の契機となった感想が多々ありました。任期満了隊員からも「4月から民間社会へと羽ばたくにあたっての労働法規など必要な知識がよく理解できた」などの感想があり、本教育の成果が得られたようでした。

講師の皆様、お忙しい中、隊員のために教育・講話等ありがとうございました。参加隊員は「再就職への現実」「企業様の生の声」「社会人として働く上で知るべき知識」等のお話を受け、再就職に向けた良い動機付けとなった様子です。 : 新発田援護室一同